

## 高齢者等実態調査の概要について

### 1 目的

文京区の65歳以上の高齢者及びその家族の生活実態や意識、介護保険サービスの利用状況等に加え、様々な分野の地域活動の主体として期待される50歳以上の現役世代の意識や意向及び介護サービスを提供する事業者の実情等を把握することによって、高齢者・介護保険事業計画（令和9年度～令和11年度）の策定に必要な基礎資料を得ることを目的として実施する。

### 2 調査の種類、対象者及び調査項目等

#### (1) 区民向け調査

調査名	対象者	調査項目（予定）	調査実施数	対象者数
① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（要介護1～5以外の高齢者）	第1号被保険者 ※1 要介護等の認定を受けていない被保険者 ----- 要支援認定者 ※2 在宅の要支援認定者	日常生活圏域ごとに被保険者の身体及び生活状況、地域活動、生きがい等	約3,000人 無作為抽出	約35,000人 ----- 約2,200人
② 50歳以上の現役世代調査	50歳以上の現役世代 ※3 要介護等の認定を受けていない50～64歳の第2号被保険者	日常生活圏域ごとに被保険者の地域活動、生きがい等	約3,000人 無作為抽出	約46,000人
③ 在宅介護実態調査	要介護認定者 ※4 在宅の要介護認定者及びその家族	被保険者本人の心身の状態、サービスの利用実態及びニーズ、介護者の就労状況等	約3,000人 無作為抽出	約6,000人

#### (2) 事業者向け調査

調査名	対象者	調査項目（予定）	調査実施数	対象者数
④ 介護サービス事業者調査	介護サービス事業者 区内で介護サービス事業所を運営する事業者	事業者概要、今後の事業展開、人材確保策、研修、危機管理、サービスの質の向上への取組等	約200事業者 全数	約200事業者
⑤ 介護事業従事者調査	介護事業従事者 区内の介護サービス事業所に勤務する介護事業従事者等	本人の労働状況や仕事に対する思い等	約1,000人 事業者による抽出	不明

※1 「第1号被保険者」…要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の被保険者

※2 「要支援認定者」…在宅で要支援認定を受けている65歳以上の被保険者

※3 「50歳以上の現役世代」…要介護・要支援認定を受けていない50～64歳の被保険者

※4 「要介護認定者」…在宅で要介護認定を受けている被保険者及びその家族

### 3 調査方法

アンケート（郵送配布・郵送又はインターネットによる回収）方式

### 4 調査項目

素案を作成の上、地域包括ケア推進委員会（高齢者・介護保険部会）で協議し、地域福祉推進協議会にて決定する。

### 5 業務委託

事業者へ委託して実施

- ・調査票等の作成
- ・発送
- ・回収
- ・集計
- ・分析
- ・コールセンター運営
- ・報告書（概要版）作成
- ・会議等の運営支援等

### 6 調査時期

令和7年10月実施予定

### 7 今後のスケジュール（案）

令和7年	7月	第2回地域包括ケア推進委員会（調査項目の検討）
	8月	第2回地域福祉推進本部 第2回地域福祉推進協議会
	9月	9月議会（調査項目の報告） 第3回地域包括ケア推進委員会（調査項目の報告） 区報9/25号（調査実施の周知）
	10月	調査票発送・回収
	11月	集計・分析
令和8年	1月	第4回地域包括ケア推進委員会（調査結果概要の報告） 第4回地域福祉推進本部
	2月	第4回地域福祉推進協議会 2月議会（調査結果の報告）
	3月	調査報告書納品 第5回地域包括ケア推進委員会（調査結果の報告）

[参考]前回調査項目（令和4年度文京区高齢者等実態調査報告書からの抜粋）

第10期計画の作成に向けた各種調査の調査項目は、令和7年夏頃に国から示される予定です。このため、令和4年度文京区高齢者等実態調査における調査項目を参考としてお示しします。

(1) 区民向け調査項目

必：国必須項目

才：国オプション項目

※【 】がある設問は、選択肢としてそれを選んだ方に対する設問

カテゴリー	項番	調査項目	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		② 50歳以上の現役世代調査	③ 在宅介護実態調査（郵送）	
			国	国		国	国
あなたご自身、家族や暮らし	1	調査票の記入日	○	必			
	2	調査票の記入者、聞き取り対象者（本人、家族等）	○			○	必
	3	家族構成	○	必		○	必
	4	【ひとり暮らし以外の方】同居の方は全員が65歳以上か	○			○	
	5	対象者の年齢	○		○	○	才
	6	対象者の要介護・支援度	○			○	必
	7	対象者の現在の暮らしの経済状況（苦しい、ゆとりがある等）	○	必	○	○	
お住まい	8	対象者の住まいの形態（一戸建て、集合住宅等）	○	才	○	○	
	9	現在の住まいは、今後介護が必要な状態になった場合に、住み続けられる住まいか	○		○	○	
	10	住まいについて不便や不安を感じていること	○		○	○	

カテゴリー	項番	調査項目	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		② 50歳以上の現役世代調査	③ 在宅介護実態調査 (郵送)	
				国			国
日常生活	11	階段を手すり等を使わず昇れるか	○	必			
	12	椅子から何もつかまらず立ち上がれるか	○	必			
	13	15分続けて歩けるか	○	必			
	14	過去1年で転んだ経験はあるか	○	必			
	15	転倒への不安は大きいかどうか	○	必			
	16	対象者の外出の頻度（週に1回以上外出しているか）	○	必			
	17	去年と比べて外出の回数が減っているか	○	必			
	18	身長・体重	○	必			
	19	食事・栄養、口の健康について	○	必・才			
	20	歯の数と入れ歯の利用状況について	○	必			
	21	誰かと食事をする機会はあるか	○	必			
	22	対象者が現在の生活で不安に感じていること	○		○		
	23	車の運転をしているか	○				
	24	【運転している方】運転している主な理由	○				
	25	物忘れが多いか	○	必			
	26	バスや電車を使って1人で外出するか	○	必			
	27	自分で食品・日用品の買物をしているか	○	必			
	28	自分で食事の用意をするか	○	必			
	29	自分で請求書の支払いをするか	○	必			
	30	自分で預貯金の出し入れをするか	○	必			
	31	今後（65歳以降）希望する働き方	○		○		

カテゴリー	項番	調査項目	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		② 50歳以上の現役世代調査	③ 在宅介護実態調査(郵送)	
				国			国
介護等	32	対象者が介護を必要としているかどうか	○	必			
	33	介護が必要になっても安心して住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なこと	○		○	○	
	34	(介護が必要になった場合に) 希望する暮らし方(介護保険サービスを利用し自宅で生活等)	○		○	○	
	35	終末期を迎える場所の希望	○		○	○	
	36	対象者が家族等の介護をしているか	○		○		
	37	【介護等をしている人】2人以上の介護や子育て等をしているか	○		○		
	38	【複数の人の介護等をしている人】介護される人及び子ども等全員とその人数	○		○		
	39	高齢者施策、介護保険事業について、今後区に力を入れてほしいこと	○		○	○	
	40	高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)の認知度	○		○	○	
	41	施設等への入所・入居の検討状況				○	必
	42	対象者の1か月間の介護保険サービスの利用状況				○	必
	43	【利用者】利用した介護保険サービスの種類と利用回数				○	必
	44	新型コロナウイルス感染症の影響で利用するようになった、又は利用しなくなったサービス				○	
	45	【未利用者】介護保険サービスを利用していない理由				○	オ
46	対象者が知っている、及び今後利用したい介護保険サービス				○		
47	介護保険サービス以外に対象者が利用している支援・サービス(配食、調理等)				○	オ	
48	今後の在宅生活継続に必要と感じる支援・サービス				○	オ	
地域での活動	49	活動団体やグループ等にどのくらい参加しているか(種類・頻度)(ボランティア、町内会等)	○	必	○		
	50	地域住民による健康づくり等の活動に参加者として参加したいか	○	必	○		
	51	地域住民による健康づくり等の活動に企画・運営として参加したいか	○	必	○		
たすけあい	52	対象者の心配事等を聞いてくれる人は誰か	○	必	○		
	53	対象者が心配事等を聞いてあげる人は誰か	○	必	○		
	54	対象者の看病等をしてくれる人は誰か	○	必	○		
	55	対象者が看病等をしてあげる人は誰か	○	必	○		

カテゴリー	項番	調査項目	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		② 50歳以上の現役世代調査		③ 在宅介護実態調査(郵送)	
				国				国
介護者	56	対象者が家族等から週にどのくらい介護を受けているか					○	必
	57	【家族の介護を受けている方】主な介護者の属性(続柄)		才			○	必
	58	【家族の介護を受けている方】主な介護者の属性(性別)					○	才
	59	【家族の介護を受けている方】主な介護者の属性(年齢)					○	必
	60	【家族の介護を受けている方】介護者が行っている介護等(身体介護、生活援助等)					○	必
	61	【家族の介護を受けている方】家族・親族の中で介護のために離職・転職した人の有無					○	必
	62	【家族の介護を受けている方】他の人の介護や子育て等をしているか					○	
	63	【家族の介護を受けている方】【他の人の介護や子育て等をしている方】介護される人及び子ども等全員とその人数					○	
	64	【家族の介護を受けている方】介護者の就労状況(フルタイム、パートタイム等)					○	必
	65	【家族の介護を受けている方】【就業中の方】介護をするに当たって働き方の調整をしているか					○	必
	66	【家族の介護を受けている方】【就業中の方】勤務先からどのような支援があれば両立できるか					○	必
	67	【家族の介護を受けている方】今後も働きながら介護を続けられるか					○	必
	68	【働いていない方】外出の頻度					○	
	69	【ふだん外出する方】過去に外出が控えめになったことがあるか					○	
	70	上記について克服したきっかけ等					○	
	71	【ふだん家にいる方】家族以外の人との会話の頻度					○	
	72	【家族の介護を受けている方】介護者が不安に感じる介護					○	必
	73	【家族の介護を受けている方】介護者の相談相手					○	
74	【家族の介護を受けている方】介護者が必要な支援策					○		

カテゴリー	項番	調査項目	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		② 50歳以上の現役世代調査	③ 在宅介護実態調査(郵送)	
				国			国
健康・介護予防	75	対象者の現在の健康状況(とてもよい、よくない等)	○	必	○	○	
	76	現在どの程度幸せか(0~10点を選ぶ)	○	必			
	77	この1か月間に気分が沈む等があったか	○	必			
	78	この1か月間で物事に対して興味がわかない等の感じがあったか	○	必			
	79	喫煙の有無	○	必			
	80	対象者が健康の維持・増進のため、現在取り組んでいること	○		○	○	
	81	【取り組んでいない方】取り組んでいない理由	○		○	○	
	82	対象者が健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいこと	○		○	○	
医療	83	対象者が現在治療中又は後遺症のある病気	○	必	○	○	才
	84	かかりつけ医の有無	○		○	○	
	85	対象者が過去1年間に訪問による治療を受けた科目	○			○	
	86	新型コロナウイルス感染症やワクチン接種の情報の入手方法	○		○	○	
	87	新型コロナウイルス感染症が健康や身近な環境に与えた変化や影響	○		○	○	
	88	新型コロナウイルス感染症拡大の中で健康や生活を改善するための工夫	○		○	○	
	89	在宅医療をどのようにして知ったか	○			○	
認知症	90	対象者又は家族が認知症の症状があるか	○	必	○	○	
	91	対象者が認知症について知っていること	○		○	○	
	92	認知症の相談窓口を知っているか	○	必	○	○	
	93	認知症の相談をする場合、どの相談窓口を利用するか	○		○	○	
	94	認知症に関するどのような区の事業を知っているか	○		○	○	
	95	認知症について知りたい場合、どのような方法で情報収集するか	○		○	○	
	96	認知症高齢者や家族へ必要な支援	○			○	
設問数合計			69		37		59
設問数合計(前回)			65		31		55

(2) 事業者向け調査項目

④ 介護サービス事業者調査

カテゴリー	項番	調査項目
事業概要	—	事業所名
	1	提供している主なサービス
	1-1	主とするサービスを利用している方の要介護度別利用者数
	2	前年度の収支状況（事業実績）
	3	前年度の介護事業収入に占める人件費の割合
	4	事業所の経営主体（法人の種類）
	5	従業員数（正規、非正規）

カテゴリー	項番	調査項目
人材	6	前年度の従業員の採用者数と離職者数
	7	従業員の過不足状況
	7-1	【従業員不足の事業所】従業員不足の理由
	7-1-1	【従業員の採用が困難な事業所】採用が困難な原因（選択肢）
	7-1-2	【従業員の採用が困難な事業所】採用が困難な要因（記述）
	7-1-3	【従業員の採用が困難な事業所】採用が困難な時間帯及び職種
	8	人材確保のための取組
	9	今後取り組みたい人材確保策
	9-1	【高齢者の介護助手を確保したい事業所】人材確保の見込み
	9-2	【高齢者の介護助手を確保したい事業所】人材確保のために必要な支援
	9-3	【高齢者の介護助手を確保したい事業所】どのような負担軽減が見込まれるか
	10	外国人を雇用しているか
	10-1	【外国人を雇用している事業所】国籍と人数
	10-2	【外国人を雇用している事業所】EPA又は在留資格「特定技能1号」等により受け入れている人数
	10-2-1	【外国人をEPA又は在留資格「特定技能1号」等により受け入れている事業所】受入れの効果
	11	EPA又は在留資格「特定技能1号」等による受入予定
	11-1	【受入れ可能性がある事業所】EPA及び在留資格「特定技能1号」等での受入れに関する課題
	12	介護福祉機器（介護ロボット・ICT機器）の導入並びに従業員の身体的負担軽減及び業務効率に効果があるもの
	13	ワーク・ライフ・バランスの取組内容
	14	育児・介護休業への対応
	15	人材育成のための取組
	16	人材の育成・定着のために有効なポイント
	17	高齢者の権利擁護や虐待防止のために必要な取組
	18	従業員からの相談内容（パワハラ、セクハラ等）
	18-1	【職場内のパワハラ、セクハラの相談がある事業所】予防のための取組
	18-2	【利用者及びその家族からのパワハラ、セクハラの相談がある事業所】相談への対応

カテゴリー	項番	調査項目
危機管理体制	19	災害発生時への準備・対策
	20	災害発生時への対応訓練の実施状況
	21	不審者等に対しどのような準備対策を行っているか
	22	感染症予防等への一般的取組
	23	新型コロナウイルス感染症についてどちらから情報収集しているか
サービス向上	24	サービスの質向上への取組
医療との連携	25	医療との連携について行っている取組
	26	医療と介護の連携を進める上で必要と感ずること
ダブルケア	27	子育て等と介護を同時に行う家族がいる世帯の話を見聞きしたことがあるか
	27-1	【子育て等と介護を同時に行う家族】件数
ヤングケアラー	28	ヤングケアラーによる介護を見聞きしたことがあるか
	28-1	【子どもによる介護】件数
	28-2	【子どもによる介護】続柄、年代、内容
	29	ヤングケアラーが介護を行うことにより生じる問題
相談対応	30	利用者等から受けた相談の中で、相談窓口や支援機関が分からなかったこと
	30-1	【相談窓口や支援機関が分からなかったことがある事業所】内容
事業展開等	31	文京区内でどのようなサービスが不足しているか
	32	今後参入を考えているサービス
	33	文京区の高齢福祉施策や介護保険制度について、区からの期待する支援
設問数合計		52
設問数合計（前回）		54

⑤ 介護事業従事者調査

カテゴリー	項番	調査項目
基礎情報	1	性別
	2	年齢
	3	住所、通勤手段及び通勤時間
	4	職場のサービス種別（施設系、訪問系、通所系）
	5	勤務先の全体職員数
就業形態	6	就業形態（正規職員等）
	7	職種（介護支援専門員等）
	8	職位（管理者、主任等）
	9	今より上位の職位を目指すか
	10	社会人としての就労年数
	11	介護の仕事に興味を持ったきっかけ
	12	現在の職業を選んだ理由
	13	現在の職場のことを知ったきっかけ
資格	14	現在の職場を選んだ理由
	15	現在取得している資格
研修・講習会	16	今後取得したい資格
	17	職場以外で行われた研修等への参加
	17-1	【研修等に参加した方】文京区が主催した研修等への参加
	17-2	【研修等に参加した方】研修等の内容及びその後の業務への活用
	17-3	【研修等に参加していない方】参加していない理由
	18	今後どのような研修等に参加したいか

カテゴリー	項番	調査項目
勤務条件	19	介護業務及びその他の収入及び満足度
	20	1週間に働く労働日数
	21	1週間に働く労働時間
	22	深夜勤務はあるか
	22-1	【深夜勤務がある方】1か月当たりの深夜勤務日数
	23	有給休暇の取得状況
職場環境	24	現在の仕事の満足度
	25	今後も介護の仕事を続けたいか
	26	労働条件、仕事の負担についての悩み、不安、不満等
	27	職場の人間関係等についての悩み、不安、不満等
	28	人材の育成・定着のために有効なポイント
	29	利用者についての悩み、不安、不満等
	30	利用者の家族についての悩み、不安、不満等
	31	セクハラ・パワハラ等の経験
	32	現在の職場についてのやりがい（働きがい）
	33	介護に携わる人材を増やすために必要なこと
	34	介護の仕事を人に勧めたいか
	34-1	問34の回答を選んだ理由
意見、要望	35	文京区の高齢福祉施策や介護保険制度への意見、要望
設問数合計		40
設問数合計（前回）		40